

新座キャンパス AV サポート

1. 概要

メディアセンター受付の「新座受付状況記録」から AV に関する記述と、AV 担当者のトラブル記録表をあわせて、2016 年度の集計を行った。

新座受付記録の精度が上がった為、集計数は全体に増加した。実際に池袋キャンパスとの遠隔講義や TV 会議の増加、春に入れ替えたノート PC の接続順などで、サポート数は増加した。

2. 利用状況

(1). AV 機器貸出状況

前年に比べ、貸出数は増加した。特にノート PC が前年より約 50 台増えた。次いで CD ラジカセの需要が高く、講師控室から 10 台貸し出しているにもかかわらず、さらに多くリクエストがあった。また、IC レコーダーやビデオカメラも微増だが増えた。ビデオカメラは Mediasite や遠隔講義、またチャペルでのオルガン演奏の中継等、用途が広がったため需要が増えた。

一方、ブルーレイ・DVD プレーヤーは、主な貸出先であった映像身体学科がリジョンフリーのものを購入したため、貸し出しが減少した。

| | プロジェクタ | スクリーン | ノートPC | DVカメラ | BD/DVD | ICレコーダ | マイク | ラジカセ | VHS | ワイヤレスマウス | ケーブル類 | 合計 |
|--------------|----------|----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|------------|
| 2014年 | 12 | 8 | 1 | 18 | 19 | 3 | 3 | 4 | 2 | 3 | 15 | 88 |
| 2015年 | 6 | 3 | 91 | 15 | 37 | 5 | 9 | 19 | 0 | 36 | 40 | 261 |
| 2016年 | 3 | 2 | 139 | 28 | 17 | 15 | 15 | 54 | 0 | 24 | 41 | 338 |
| 前年比 | ▲ 3 | ▲ 1 | 48 | 13 | ▲ 20 | 10 | 6 | 35 | 0 | ▲ 12 | 1 | 77 |
| 前年比 | 50.0% | 66.7% | 152.7% | 186.7% | 45.9% | 300.0% | 166.7% | 284.2% | 0.0% | 66.7% | 102.5% | 129.5% |

表 1 : AV 機器貸出 3 期比較 (機種別)

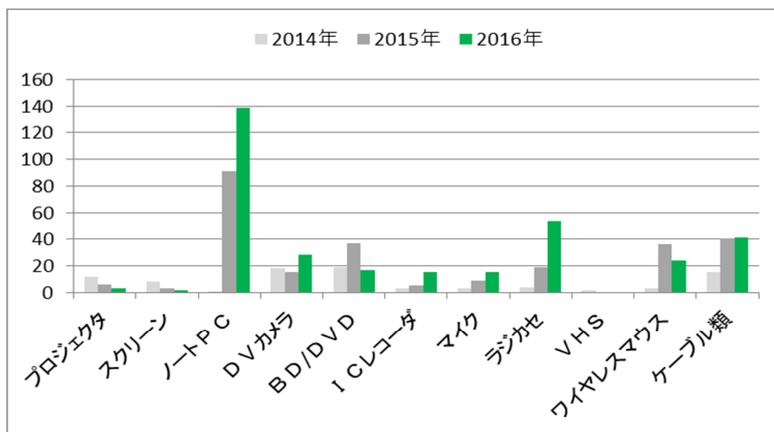


図 1 : AV 機器貸出 3 期比較 (機種別)

(2). サポート状況

全体的に前年より約 400 件増加した。概要で述べたように、記録の精度が増したため、単純に前年度と比較できないが、実際に増加傾向にある。特に「設置」は約 200 件の増加、操作説明と合わせると 230 件近い増加となった。また、トラブルは 140 件弱、操作ミスは 50 件近く増加した。

「設置」の増加の主な要因は、池袋新座間の会議や遠隔講義の増加により、TV 会議およびビデオカメラのサポートが増えたためである。

| | 操作説明 | 設置 | 操作ミス | トラブル | 合計 |
|--------------|-----------|------------|-----------|------------|------------|
| 2014年 | 54 | 136 | 68 | 183 | 441 |
| 2015年 | 30 | 91 | 44 | 110 | 275 |
| 2016年 | 55 | 295 | 90 | 254 | 694 |
| 前年差 | 25 | 204 | 46 | 144 | 419 |
| 前年度比 | 183.3% | 324.2% | 204.5% | 230.9% | 252.4% |

表 2：サポート内容 3 期比較

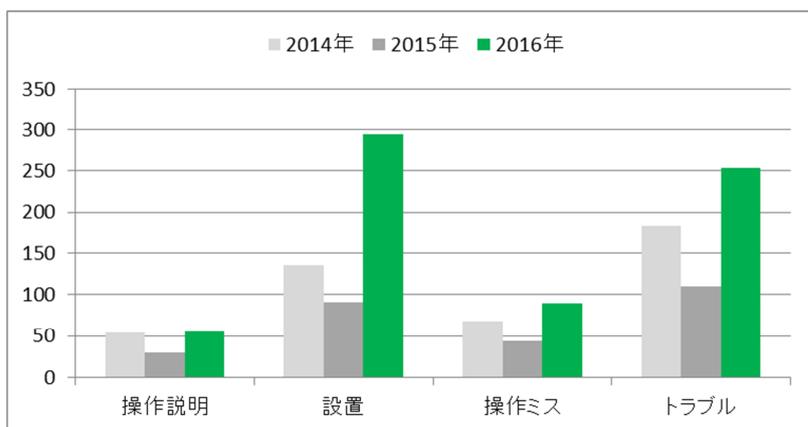


図 2：サポート内容 3 期比較

| 2016年 | 常設 PC | 持込 PC | Mac | BD DVD | 書画カメラ | マイク | TV会議 | ビデオカメラ | プロジェクター(ブルーレイ) | スクリーン | ディスプレイ | Mediasite | 音響 | その他 | CD | スイッチャ・制御器 | AVLION | 操作卓 | その他 | モニター | VHS | CALL |
|-------|-------|-------|-----|--------|-------|-----|------|--------|----------------|-------|--------|-----------|----|-----|----|-----------|--------|-----|-----|------|-----|------|
| 使用説明 | 26 | 7 | 2 | 4 | 4 | 8 | 3 | 2 | 9 | 0 | 2 | 0 | 0 | 37 | 0 | 0 | 0 | 31 | 1 | 3 | 1 | 1 |
| サポート | 21 | 22 | 9 | 18 | 3 | 16 | 97 | 24 | 18 | 7 | 0 | 6 | 7 | 32 | 7 | 0 | 0 | 18 | 6 | 0 | 0 | 1 |
| ミス | 38 | 4 | 1 | 11 | 2 | 0 | 3 | 0 | 17 | 0 | 10 | 0 | 1 | 10 | 2 | 1 | 0 | 2 | 4 | 1 | 0 | 0 |
| トラブル | 26 | 11 | 9 | 20 | 6 | 38 | 13 | 2 | 48 | 4 | 8 | 0 | 22 | 54 | 1 | 20 | 4 | 14 | 6 | 7 | 2 | 0 |
| その他 | 11 | 0 | 4 | 9 | 0 | 0 | 24 | 5 | 41 | 2 | 5 | 1 | 7 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 122 | 44 | 25 | 62 | 15 | 62 | 140 | 33 | 133 | 13 | 25 | 7 | 37 | 148 | 10 | 21 | 4 | 65 | 17 | 11 | 3 | 2 |

表 3：サポート内容(機材別)

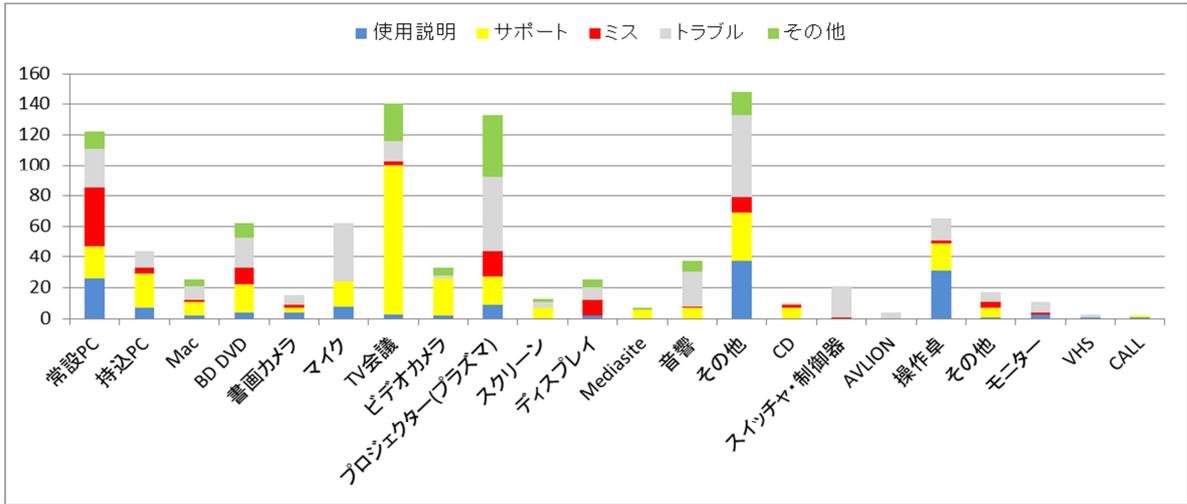


図 3：サポート内容(機材別)

| | 常設PC | 持ち込みPC | Mac | BD | OHC | マイク | TV会議 | ビデオカメラ | PJ | スクリーン | プラズマ | Mediasite | 音響 | その他 |
|--------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 2014年 | 100 | 18 | 17 | 57 | 7 | 48 | 78 | 6 | — | — | — | — | — | 39 |
| 2015年 | 71 | 6 | 4 | 41 | 47 | 22 | 34 | 4 | — | — | — | — | — | 27 |
| 2016年 | 122 | 36 | 25 | 62 | 15 | 59 | 140 | 33 | 133 | 13 | 15 | 7 | 23 | 148 |
| 前年差 | 51 | 30 | 21 | 21 | ▲ 32 | 37 | 106 | 29 | 133 | 13 | 15 | 7 | 23 | 121 |
| 前年度比 | 171.8% | 600.0% | 625.0% | 151.2% | 31.9% | 268.2% | 411.8% | 825.0% | — | — | — | — | — | 548.1% |

表 4：サポート内容 3 期比較(機材別)

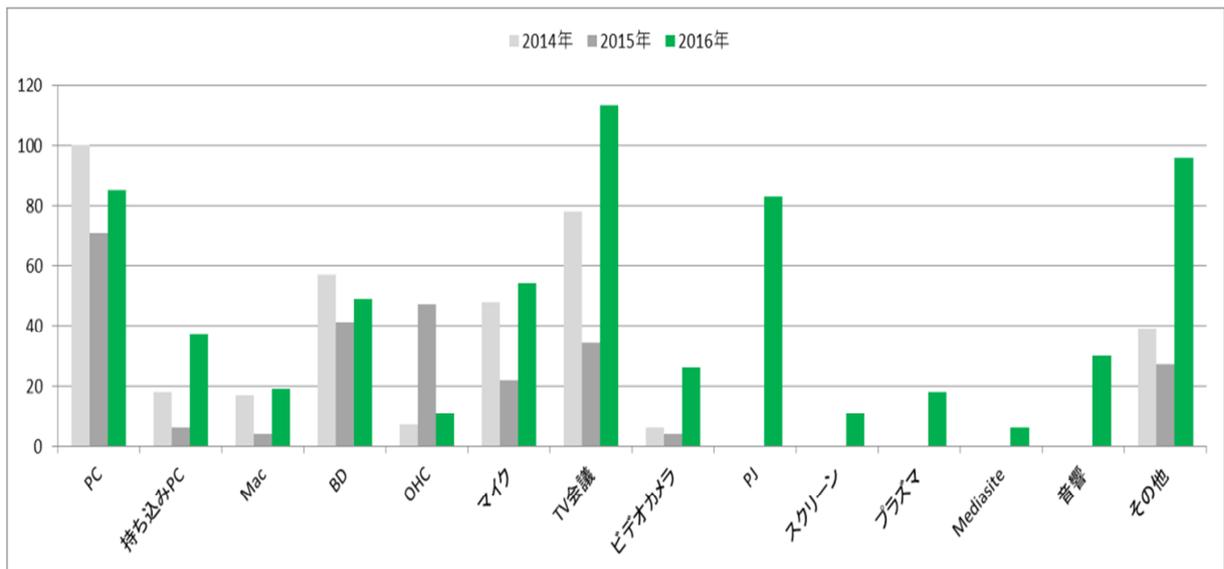


図 4：サポート内容 3 期比較(機材別)

(3). 機材トラブル

前年度に比べ 140 件以上の増加となった。特に「再起動で再現せず」がその半数を占める。

主に特定の教室で同じ現象が再現するが、原因がつかめないままトラブルを繰り返すパターンが多かった。機材ではプロジェクター、ワイヤレスマイクといったところである。

また、「故障」に分類したのも、原因が究明されないまま。応急処置をするため、やはりトラブルを繰り返す結果となった。

| | トラブル | 故障 | ソフト不具合 | 紛失 | 接続変更調整 | 再起動で再現せず | 電源・電池切れ | 破損・ケーブル断線 | その他 |
|--------------|------------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 2014年 | 183 | 27 | 3 | 5 | 22 | 25 | 31 | 21 | 73 |
| 2015年 | 110 | 17 | 10 | 6 | 10 | 23 | 15 | 10 | 33 |
| 2016年 | 254 | 49 | 5 | 5 | 43 | 95 | 10 | 38 | 9 |
| 前年差 | 144 | 32 | ▲ 5 | ▲ 1 | 33 | 72 | ▲ 5 | 28 | ▲ 24 |
| 前年度比 | 230.9% | 288.2% | 50.0% | 83.3% | 430.0% | 413.0% | 66.7% | 380.0% | 27.3% |

表 5：機器トラブル内容(3期比較)

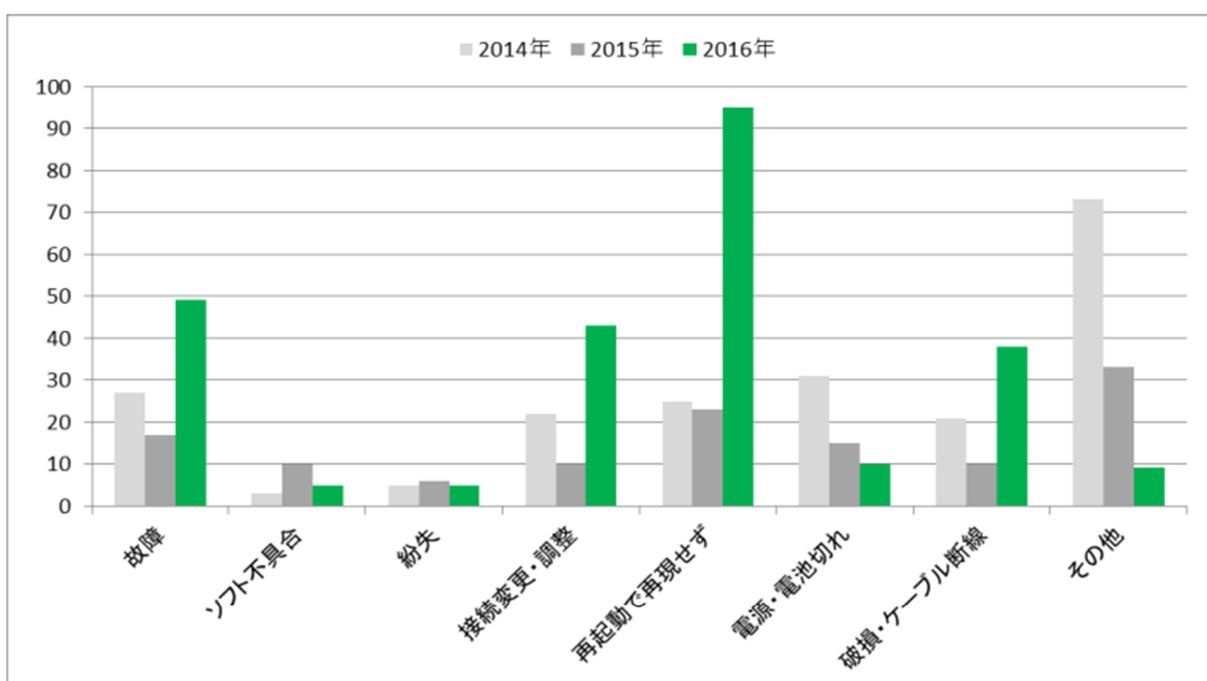


図 5：機器トラブル内容(2期比較)

3. 特別対応

(1). チャペルオルガンコンサートスクリーン投映

以前から新座チャペルでは、毎年数回パイプオルガンのコンサートを開催し、市民やその他の方々などから好評を得ていた。通常チャペル内では定期的な礼拝や、チャプレンによるお話などが行われているが、近年チャペルを一般にも開放との思いで、この様なコンサートを行う事も増えている。

チャペル内部の構造は、高いアーチ天井・ゴシック調のステンドグラス・長いフロアの身廊・更には祭壇や十字架などがあり、普段なじみのない人には独特の雰囲気を感じるであろう。しかし、そこはコンサートホールではないため、背面2階のバルコニー中央のオルガン奏者が座席に座った状態では見えない。

そこで前方の祭壇上にスクリーンを設置し、プロジェクターより演奏者の表情を投映するようにした。そのためまずは、パイプオルガン近くの HDMI/Cat5 変換器からビデオプロジェクターまで Cat5 ケーブルを室内の壁に沿って配線する必要があった。少々難作業であったが、写真の様に無事完了する事が出来た。そしてそのケーブルより後方のカメラ映像を前方のビデオプロジェクターまで中継し、ハイビジョン映像を前方のスクリーン上に映し出す事が出来るようになった。

その結果、パイプオルガン特有の重厚な響きと演奏者の表情が一致し、よりリアルな雰囲気の中でコンサートを楽しむ事が出来るようになり、更に好評を得るようになった。これらのコンサートは今後も定期的に行うとの事である。

<システム構成機器>

- ① ハイビジョンビデオカメラ・同三脚
- ② HDMI/Cat5 信号変換器
- ③ 室内壁の溝に埋設された約 60m の Cat5 ケーブル
- ④ 3,200lm ポータブルビデオプロジェクター・同移動型スタンド
- ⑤ 120 型ポータブルワイドスクリーン



図 6:チャペル内部



図 7:パイプオルガン



図 8:壁面ケーブル通線

(2). 野球練習場リニューアル竣工式

4月に野球グラウンドの人工芝敷設及び雨天練習棟が完成して竣工式が行われた。その際、総長・来賓者又その他関係者のスピーチが予定されていたため、事前に拡声装置をセットする事となった。同じマイクの拡声でも、通常の教室で行う内容とは少々異なり、広いスペース上では機器の選択や設置に特に注意を払って行う必要がある。例えばハイパワーの拡声時は、マイクロホンを何かに当てる又は落としたりしないよう特に注意をする事や、更に広い空間での拡声による音の減衰などである。今回は機器の持ち合わせにより以下の内容で設置を試みた。

<野球場設置 PA システム>

- ① 12インチ2ウェイスピーカシステム及びスタンド ×2
- ② 300w×2 8Ω パワーアンプ
- ③ 8ch ミキサー
- ④ 2ch グラフィックイコライザー



図 9: 野球場全景



図 10: 雨天練習場

4. 2016年度のとまとめ

前年度に比べて新座、池袋間のTV会議や遠隔講義が飛躍的に増加した。これまで「赤レンガ講座」と2年前の観光学部の授業での利用ぐらいであったが、国際センター、キャリアセンター、全カリの説明会等利用が増えた。

池袋キャンパス内ではすでに教室間の中継は多いので、利用できる教室は複数あるが、新座は2教室のみ、さらに同時に使用できるのは1教室のみとあって、利用が限られる。設備のない教室でも可搬型をもっていけば利用はできるが、準備がその分時間がかかる。また、資料映像を送れないなど、制約がかかる。

2017年度も更に利用が増しているなので、設備の充実は喫緊の課題といえよう。一方で原因がつかめないトラブルが増加しているのは問題である。

今後検証を行い、早期解決を目指す。